

# マンスリータイムズ

6月号 県立はまゆう支援学校

## ★ 小学部5年生 宿泊学習 ★

小学部5年生は、毎年、6年生の修学旅行の前段階の活動として、家庭や施設を離れ、普段と違った環境の中で生活体験を広げること、集団活動をとおしてお互いに協力し合う態度を身につけることを目指して、1泊2日の宿泊学習を行っています。

今年度は、男子8名、女子1名、計9名の児童が、6月23日(木)～24日(金)にかけて、白浜町にある「湯処 むろべ」に行ってきました。

自閉症の児童にとっては、新しい環境に対して不安を覚えますが、到着後、真っ先に館内探検をして一通り見て回ることで、落ち着きをみせていました。また、夜が一番の気がかりでしたが、お風呂もみんな楽しく入ることができ、予定通り、午後10時頃にはほとんどの児童が寝入っていました。朝早く目が覚め、朝風呂を楽しんだ児童もいました。

他にも、コガノイベイホテルの室内プールや白良浜の広い砂浜での砂遊び、路線バスを利用した移動等たくさんの経験をして、全員元気に帰ってくることができました。



## ★ 中学部2年生 交流学習（大塔中学校）★

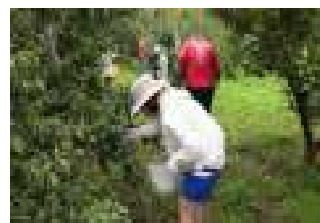
6月14日(火)、中学部2年生の14名は、大塔中学校2年生40名を迎え、交流学習を行いました。事前学習では、大塔中学校から送られてきたビデオレターを観て、自分たちの学校とは違った学校の様子やクラブ活動の様子に興味津々でした。

当日は、校内を案内し、体育館でゲームを行いました。白熱した「パタパタゲーム」（裏表が赤白になっているカードをひっくり返し、自分のチームの色のカードを増やすゲーム）や慎重に缶を積み上げて高さを競う「缶積みゲーム」など、両校の生徒の混成チームを作り、協力して勝敗を競いました。本当に楽しくて、次回の交流（2学期に予定）が楽しみになっている生徒たちでした。

## ★ 中学部 梅取り体験★

中学部D・Eグループ（1～3年）は、6月15日(水)の午前中、社会科の体験学習として、地域の農家に協力していただき梅取り体験を行いました。生徒たちは、農家の方から大きくて色づいた梅を選んで収穫するように教えていただいた後、一つひとついねいに梅を収穫しました。梅の収穫は初めての生徒がほとんどだったので、みんな真剣な表情で梅取りを行いました。

収穫後は、選別作業、梅ジュースの作り方なども教えていただきました。この学習では、体験学習の他、梅の効能や加工・料理法などの調べ学習も行い、最後に全校朝会で発表しました。



## ★ いきいき交流教室「親子スイミング」★

6月18日(土)コガノイベイホテルの室内プールをお借りして、「親子スイミング」の活動を行いました。児童生徒11名、兄弟2名、保護者、ボランティア含めて総勢25人が参加しました。

雨の多いこの時期（実際に外は雨でした）、室内プールは、天候を気にすることなく存分に泳ぎを楽しむことができ、お父さんやお母さんと一緒に泳ぎ、ジャグジーに浸かって楽しいひとときを過ごしました。

泳いだ後はお腹がぺこぺこ、レストランでピラフやカレーライスをおいしばいほおばりました。

## ★ 7月の主な行事予定 ★

★「育友会」と「いきいき交流教室実行委員会」との共催事業

○バスハイク「みさき公園」：7月3日(日) 予備日7月10日(日)